

## 総務委員会担当副理事長方針

西村 昭彦

中津川青年会議所は「明るい豊かな社会」の実現のため、先輩諸兄姉が、地域のより良い未来を想い、時代に先駆けた青年会議所運動に挑戦してきたからこそ今があります。私たちはその意思を胸に、質の高い議論を重ね、まちに影響を与えられる大きな運動を、メンバー一丸となって展開していかなくてはなりません。だからこそ、想いや目的の共有を確実に言い、より建設的な議論ができる環境を整えるとともに、時間を有効活用できる会議運営の仕組みづくりを行っていくことで、多くのメンバーの共感を得ることが重要です。そうすることで、メンバーの可能性を広げるとともに、青年会議所運動が最大化し、ひいては持続可能な中津川の発展に繋がると考えます。

私は中津川青年会議所に在籍し、多くの人と繋がる中で様々な気づきを得ることができ、また役職を経験することで自身の成長に繋がったと考えます。私は副理事長として、一つひとつの行動に意味を持たせ、メンバーが出会いや活動の中で積極的に挑戦できる機会を提供し、自身の視野を広げられるよう努めてまいります。

### <総務委員会>

組織の屋台骨として、決められたルールをしっかり守り、メンバーの模範となる行動を心がけていただきたい。そして会務業務として、各委員会の想いを汲み取り、自分事と捉え様々な目線で議案精査を行うことで、円滑な会議運営を目指していただきたい。